

女川原子力発電所 2号炉 指摘事項に対する回答一覧表
 (炉心損傷防止対策の有効性評価)

No	分類	項目	審査 会合日	回答
1	指摘 事項	全交流動力電源喪失時に逃がし安全弁の再開に失敗する事象（TBP シーケンス）において、可搬型設備により炉心注水が可能であると評価しているが、現場作業の成立性及び解析コードや解析条件の不確かさを考慮しても評価項目を満足するのか、整理して提示すること。	H29. 10. 26	可搬型設備による現場作業の成立性等を踏まえ、常設設備である低圧代替注水系（常設）（直流駆動低圧注水ポンプ）による対策の有効性を示すことに変更した。 (資料 1 - 1 - 1 にて回答)